

駅×まち イノベーション フォーラム

2024 大阪ラウンド

グローバル化で世界の都市間競争が激化する中、今後、人口が減少する東京、大阪など国内大都市の国際競争力向上には、イノベティブでクリエイティブな人材を世界から呼び込む必要があると考えられます。そのためには、都心と郊外の間エリアである都心辺縁部において、鉄道駅を中心に形成されているまちの魅力の再構築が鍵となるとの視点のもと、専門家による講演、事例紹介、まちづくり提言及びパネルディスカッションを行います。



日時 2024年2月29日 **木**
13:30 ≫ 17:00 開場 12:30

会場 エル・おおさか内
「エル・シアター」(大阪市中央区)

定員 会場 550名 参加費 無料
オンライン 1,000名

お申し込み方法



JAPICホームページからお申し込みください
※読み取れない場合は下記をご覧ください。
<http://www.japic.org/event/001.html>

会場アクセス 大阪市中央区北浜東3-14



当シンポジウムは、土木学会CPD認定プログラム（認定番号：JSCE23-1707、3.4単位）です。

主催 (一社) 日本プロジェクト産業協議会 (JAPIC)

後援 国土交通省近畿地方整備局、大阪府、大阪市、(公社) 関西経済連合会、大阪商工会議所、(一社) 近畿建設協会、(一社) 建設コンサルタンツ協会、(公社) 土木学会、(一社) 日本建設業連合会

プログラム

13:30 | 開会

13:35 | 基調講演

森地 茂氏
政策研究大学院大学 客員教授 名誉教授



交通工学、国土計画の専門家。東京大学工学部土木工学科卒業、日本国有鉄道入社。1967年東京工業大学工学部土木工学科助手、1987年同大学工学部土木工学科教授、1996年東京大学大学院工学系研究科教授を経て2003年政策研究大学院大学教授を経て現職。この間、マサチューセッツ工科大学客員研究員、フィリピン大学客員教授、シンガポール陸上交通庁アドバイザーなどを務める。日本交通学会賞、渋谷区政施行80周年記念表彰（まちづくりへの貢献）、都市計画法・建築基準法制定100周年記念国土交通大臣表彰（都市計画法関係）など受賞多数。

政策研究大学院大学
GRIPS NATIONAL GRADUATE INSTITUTE
FOR POLICY STUDIES

渡邊 浩司氏 ※パネルディスカッションにも登壇
(一財)民間都市開発推進機構常務理事 前国土省大臣官房技術審議官



東京大学工学部都市工学科卒業、旧建設省入省。2012年(株)東日本旅客鉄道総合企画本部ターミナル計画部担当部長、2014年には豊島区副区長として池袋エリアの都市再生に携わる。2016年国土交通省都市局街路交通施設課長、2018年同市街地整備課長、2020年大臣官房技術審議官(都市局担当)、2022年6月国土交通省退職、10月から現職。ウォーカーブルなまちづくりの推進に取り組んでいる。日本大学客員教授、博士(工学)。(公社)日本都市計画学会副会長。

MINTO機構
街のまちづくりをサポート

14:35 | 事例紹介

海外における都市空間リノベーションの最新事例

大草 徹也氏 ※パネルディスカッションにも登壇
(株)三菱地所設計 代表取締役専務執行役員



東京大学大学院建築学専門課程・ペンシルバニア大学大学院修了、1988年三菱地所(株)入社、2001年より(株)三菱地所設計、2019年三菱地所(株)グループ執行役員、2023年より現職。アーキテクチュラルグループ長、海外グループ長、TOKYO TORCH設計室担当、三菱地所設計諮詢(上海)有限公司董事長を兼務する。専門分野は建築設計、都市計画、再開発・地区整備。代表作に常盤橋タワー、台北南山広場、パレスホテル東京、丸の内オアゾ、大手町連鎖型再開発がある。

三菱地所設計
Mitsubishi Jisho Design

東急沿線における『駅を中心としたまちづくり』

高橋 俊之氏 ※パネルディスカッションにも登壇
東急(株)専務執行役員開発事業ユニット、ビル・ホテル運用事業ユニット管掌



早稲田大学理工学部土木学科卒業、1982年東京急行電鉄(株)(現 東急(株))入社、2011年同社執行役員。国際事業部事業部長、都市開発事業本部都市戦略事業部長、東急ファシリティーサービス(株)取締役社長を歴任。2017年同社取締役都市創造本部長。渋谷の再開発、南町田グランベリーパーク、歌舞伎町タワー等の開発を指揮。2019年同社取締役常務執行役員を経て2022年より現職。

美しい時代へ——東急グループ
東急

15:05 | 休憩

15:15 | JAPIC国土・未来プロジェクト研究会 提言発表

JAPIC Japan Project-Industry Council

国土造りプロジェクト構想
<http://www.japic.org/project/>

十三提言 乾 靖氏 JAPIC駅まちWGリーダー



JAPIC国土・未来プロジェクト研究会発足の2015年より活動に参加。所属会社での大型都市再開発プロジェクトなどの業務経験を活かし、駅まちプロジェクト提言をまとめた。(株)竹中工務店まちづくり戦略室専門役。



自由が丘提言 佐々木 雅幸氏 JAPIC駅まちWG委員



本研究会初弾提言「BEYOND2020 提言!次世代活性化プロジェクト」(2017年)では北関東エリアを担当。2017年・2019年と二度にわたりJAPIC欧州先進インフラストラクチャー調査にも参加し、海外のインフラ、特に鉄道関係に豊富な知見を有する。



15:45 | パネルディスカッション

コーディネーター 渡邊 浩司氏 パネリスト 大草 徹也氏、高橋 俊之氏、以下三氏



Y3 lab. 株式会社ワイキューブ・ラボ

杉本 容子氏
(株)ワイキューブ・ラボ代表取締役/
一般社団法人水辺ラボ 代表理事



阪急電鉄

高岸 実良氏
阪急電鉄(株)沿線まちづくり推進部長



中央復建コンサルタンツ株式会社

白水 靖郎氏
中央復建コンサルタンツ(株)
専務取締役企画本部長

大阪大学大学院工学研究科環境工学専攻博士後期課程単位修得退学。工学博士/一級小型船舶操縦士/国内旅程管理主任者。淀川アーバンキャンピングなど水辺や公園を活かしたまちづくりを得意とし、市民とともに考え実践する活動を展開。2009年から3年間、民間特別任用で大阪府都市魅力創造局の立ち上げも経験。2021年夏から水辺の拠点「β本町橋」の運営をスタート。まちに関わる様々な立場を実践し、まちづくりの新しいアプローチにトライし続けている。

京都大学大学院工学研究科修了後、阪急電鉄(株)入社。淡路駅周辺連続立体交差事業、西宮北口駅周辺開発、グランフロント大阪など阪急沿線における駅周辺整備事業や大規模都市開発プロジェクトに携わる。2018年より阪急阪神不動産(株)に出向、都市マネジメント事業部長に就任。大阪梅田エリアのまちづくり、エリアマネジメント、新産業創造支援などの業務に携わる。2023年4月より現職。

京都大学工学部卒業、中央復建コンサルタンツ(株)入社後、京都大学経営管理大学院修了・MBA取得。2009年、社内ベンチャーにて日本コミュニティサイクル(株)を設立、その後親会社に統合。2023年7月より現職。京都大学経営管理大学院客員教授、(一社)日本観光・IR事業研究機構理事、(一社)日本モビリティ・マネジメント会議監事、(一社)日本シェアサイクル協会理事、NPO法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾理事等を兼務。JAPICでは国土・未来プロジェクト研究会、関西委員会等で活動。

17:00 | 閉会

※土木学会CPDプログラムとしての受講を希望される方へ

- 途中参加・途中退会の場合は受講証は発行いたしかねます。
- CPD受講証(PDF)は3月下旬に順次メールにて送付します。
- Zoomウェビナーでご参加の方はシンポジウム終了後に表示されるアンケート画面を必ずご覧ください。100文字以上の所見(学びや気付き)を記入していただきます(記入は当日限り)。この記入は1アクセスにつきお一人のみのため、必ずご自身のアクセスをお願いします。
- 土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営するCPD制度に関する内容については回答いたしかねます。

お問合せ先: JAPICシンポジウム事務局 kokudo2023@japic21.or.jp TEL: 03-3668-2885